



守ろう人権 住みよい岐阜市 [号外5]

ワクチン接種に関連する偏見や差別について考えよう

あなたは、ワクチン接種を受けたくても受けられない人に、

(さまざまな理由でワクチン接種を望まない人など)

「なぜ、受けないの？」

「受けないとダメだよ」と言っていますか？



今、起こっている心配な事

新型コロナウイルス感染症によって、感染者やその家族、医療従事者の人々などに対する差別・偏見・いやがらせなどといった「コロナ・ハラスメント」が社会問題となっています。さらには、新型コロナウイルスワクチンの接種が広がるにつれて、ワクチン接種の強制や接種をしない人への差別・偏見・いやがらせなどの事案が散見されています。



感染したいと願っている人などいないはず

そのために、ワクチン接種が進められている

しかし、さまざまな理由で接種を受けることができない人や接種に不安を感じている人もいる

今、私たちのまわりで、

他人に感染させないために接種すべきだ！

というような同調圧力が働いている現状があるのではないのでしょうか？



ワクチン接種は、強制ではなく、感染症の予防効果と副反応のリスクの双方について理解した上で、自らの意思で受けていただくものです。体質や持病の理由で、ワクチン接種できない人もみえます。ワクチン接種を受けていない人に対して、接種の強制や差別などの不利益な取り扱いを行うことのないようお願いいたします。